

大切なものや記憶の品を並べる

影をつかまえる-Photogram Workshop-

カメラは使わない

太陽光による「日焼け」を利用して撮影する写真
写真の原理をシンプルに体験

時間と記憶をカタチに

お子様のファーストシューズや
思い出のネックレスなど
大切なものや思い出の品を
アートにするフォトグラム

太陽光に当てて影を焼き付ける

2004年頃から、太陽光で撮る写真（フォトグラム）を制作。
代表作は広島市の被爆樹木を毎年撮り続ける
『呼吸する影-被爆樹木のフォトグラム-』
全国各地でワークショップやアートプロジェクトを実施。

【主な活動歴】

2020年
「さいたま国際芸術祭2020」市民プロジェクトコーディネーター(埼玉)
「現在の青図-Sightama 2020」@ヒアシンスハウス(埼玉)
2019年
「被爆樹木もの言わぬ物たちの記憶」@はつかいち美術ギャラリー(広島)
2018年
「アラワシの詠(うた)」@はじまりの美術館(福島)



浅見 俊哉さん

特殊な液につけて現像

鮮やかな青の影として現れます

2022.5.15(日)

時間：①10:00-12:00②14:00-16:00

参加費：1500円

定員：各回20名

持ち物：思い出の品など(A3サイズに入るもの)

対象：小学校低学年の方は保護者の方の同伴をお願いします

※作品はエントランスにて展示させていただきます(5/16~5/22)

問合せ：048-948-7688 (総合案内)

主催：三郷中央におどりプラザ



におどりプラザ
メール会員申込



におどりプラザ
インスタグラム



コロナウイルス感染症対策

- ・入場時に体温測定を行います。37.5度以上の方はご入場いただけませんあらかじめご了承ください。
- ・換気対応(会場扉の適時開放・空調換気運転)を実施します。
- ・人との間隔を最低1m、可能であれば2m以上保持します。
- ・マスクの着用をお願いします。
- ・出入口にアルコール消毒液を設置します。入場時・トイレ使用後に手指の消毒をお願いします。

お申込みはこちら

